

オンライン授業ガイド (児童生徒版) ※おうちの人と一緒に確認しましょう。

STEP 1 約束



無理しなくてOK

体調がよくないときは、無理せず身体を休ませましょう。



つながなくてもOK

接続できなくても大丈夫。
代わりにできる学習をしましょう。



プライバシーを守る

友達の顔や名前を撮影したり、SNSにのせたりしないようにしましょう。



STEP 2 授業で使うもの

- 筆記用具 (えんぴつ、消しゴム、定規など)
- ノート
- 教科書・資料集・プリント
- 学習用タブレット (PC) ・充電器
- 授業でつかうアプリ ・学習支援：ロイロノート、スカイメニューなど
・Web会議：Google Meet、Teams、Zoom など



STEP 3 オンライン授業の進め方 (例)

1 朝の会・健康観察

- 健康観察：先生や学級の友達にあいさつをして、体調や気分を伝えましょう。
- 予定の確認：画面やプリントを見て、その日の学習や提出する課題を確かめましょう。

2 オンライン授業への参加

① 授業を受ける

- 先生の話をよく聞いて参加しましょう。
- 先生の指示にしたがって、カメラやマイクのオン/オフを切りかえましょう。

② 学習することを確かめる

- クラウドツール (Google Classroom / Teams / 学習支援ソフトなど) の「課題」を見たり、先生の指示を聞いたりして、学習することを確かめましょう。

③ 課題を提出する

- ノートや作品をタブレットのカメラで撮影し、フォルダに保存したり、クラウドツールの「提出ボタン」を押して送信したりしましょう。
- みんなで使うファイルがある場合は、自分の考えや分かったことなどを入力しましょう。

3 オンライン授業の終わり

- 振り返り：学習したことやがんばったことを振り返り、次の日の予定を確認しましょう。
- さようならのあいさつ：先生や友達とあいさつをして退出しましょう。
心配なことがあるときは、先生に伝えましょう。



STEP 4 困ったときは？

1 「画面が映らない」、「声が聞こえない」とき

- Wi-Fiがつながっているか、タブレットの音量が小さくなっていないか確認しましょう。
 - 一度退出し、もう一度入りなおしてみましょう。
 - つながらない時は、別の学習に取り組みましょう。
- (例) 教科書を読む、これまでの復習をする など

2 目や体がつかれたとき

- 画面を見続けず、休けいを取りましょう。
- 目を閉じたり、窓の外など遠くの景色をながめたりしましょう。
- 背伸びやストレッチをして、体をほぐしたり姿勢を整えたりしましょう。